

秋田市有林を活用したＪークレジット創出事業評価基準表

評価項目	評価の着眼点	配点
① 事業計画	本市の目的や条件を理解した上で、提案内容や工程は妥当か。 (基本的な考え方、全体工程、登録・モニタリング・認証の各計画等)	10
② 企画提案内容	【プロジェクト登録：Ｊークレジットの創出】 Ｊークレジット創出に係る、条件設定や施業履歴の反映方法等が実現性があり創出量が最大となる手法であるか。	20
	【モニタリング調査：創出するＪークレジットによる収益】 創出経費を必要最低限とし、創出見込量に対し市の収益は最大となる手法であるか。	20
	【Ｊークレジットの販売支援】 創出するＪークレジットの販売方法（販売支援）は市の収入が最大かつ安定的にもたらされる手法であるか。	20
	【本事業の持続性】 プロジェクト登録後のモニタリングや検証等について持続性が担保されている内容であるか。 Ｊークレジットの売れ残りが発生した場合のフォローアップ体制が整っているか。	10
	【秋田杉森林吸収Ｊ－ＶＥＲの活用】 市の保有するＪ－ＶＥＲの活用方法について、独自提案があるか。	10
③ 収支計画・収益配分	プロジェクトの登録・認証創出・販売までの全体計画を安定して遂行し、販売見込量に対する収益は最大となるか。 Ｊークレジットの販売収益から得られる市への収益率が高いか。	20
④ 実施体制	本事業を適正かつ確実に実施できる十分な体制が整っているか。	10
⑤ 業務実績	本事業を遂行可能と判断できる十分な実績を有しているか。	20
⑥ その他	その他、本市において持続可能な森林経営や秋田市ゼロカーボンシティ宣言の実現のために有益となる提案事項があるか。	10
合計		150